

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成20年12月10日
第741号

〒952-1209 佐渡市千種155
：0259(63)4156(直) 4115(代) FAX：4117
<http://www.sado.co.jp/kanaisyo/> E-mail：kanai es@sado.ed.jp



今年のはじめに立てた目標は何でしたか？幾つ達成できましたか？（私はほんの少しのことができました。）今年も残すところあとわずか。できなかったことでなく、できたことを数えて今年の締めくくりをしませんか。そしてまたすがすがしい新年を迎えましょう。

ことばや行動の裏にある心

佐渡総合病院小児科

岡崎 実

「言いたいことがあるなら言えばいいのに。」子どもにそうってしまったことはありませんか？朝起きられず、保育園や学校に行きたがらない。「どうして？」「何があったの？」に子どもは答えられません。無理強いすると強く抵抗します。彼らはグズグズしたりカンシャクを起こすことで何を伝えようとしているのでしょうか。言わないから分からないのでしょうか？講演などでよく聞くメラビアンの法則というのがあります。人とのコミュニケーションでは、ことばで伝わる情報が7%、声や口調が38%、動作など視覚情報が55%だそうです。7 - 38 - 55のルールとか、Verbal-Vocal-Visualで3Vの法則とも言われます。

子どもたちはさらにことばが未熟ですので、私どもが彼らの口調、行動から読み取るべき部分はさらに大きくなります。送り手からの情報をきちんと受け止めて、その「心」を正しく翻訳できると、周りの大人たちみんなが彼らの心を取り扱うことができます。大人はレーダー感度を上げて「裏にある意味」を上手に表現し、環境調整につなげたいものです。



ことば掛け

子どもと接する時に一番大切にしたいことと言えばコミュニケーションを図ることです。その子の興味や関心事にぴったり合った内容を、あたたかい雰囲気のことば掛けをしたいと思います。更にその子の発達段階に即した仕方であればベストでしょう。しかし実際には、とても多弁な子もいれば、ごくもの静かな子もいます。知的発達の度合いも違います。

先日、福井医療短期大学の山崎京子先生の講義をお聴きする機会に恵まれました。その中で「ことば掛けのモデル」として次のことを示しておられました。

- 子どもの動作をそのまま真似る。
- 子どもの声やことばをそのまま真似る。
- 子どもの行動や気持ちを言語化する。
- 大人が自分の気持ちや行動を言語化する。
- 子どもの間違いを正しいことばで言い直す。
- ことばの意味や文法を広げて返す。
- 子どもに会話のモデルを示す。

先生自身も指導をする中で、あまり話さない子どもへの働き掛け方として親御さんにも上記のモデルを紹介すると話しておられました。私のところにも様々なお子さんが来てくれます。それぞれに合った“ことば掛け”をし、心を通わせていけたらと思います。

(金子)

親の会コ-ナ-



会員の声 No.32

成長を信じること

瀧川 代明

我が家のはなれの二階には音楽部屋があります。八畳間に音楽機材を押し込んだだけのスペースですが、二人の息子と日曜日の午後にこの部屋に籠もることが恒例になりました。音楽をかけて、上の子がドラムスをたたき、下の子がアンプにつないでいないギターを弾いて遊びます。教えてもないのにビートをひろい、懸命にリズムに乗ろうとする姿には、尊敬の念さえ覚えます。

子どもが自閉症だと知ったとき、こんな日が来るとは思っていませんでした。きっと彼らが成長した暁には、今私が考えている以上のことができるようになって、私を驚かせてくれるものと強く信じます。

確かにいろいろ悩みはあり、時々くじけそうになりますが、「子どもの成長を信じること」その信念に基づいて、これからも子どもと接していこうと考えています。



お知らせ



3学期の行事予定

3学期には、次の行事等を行う予定です。

第2回判定委員会（2月下旬）
学習会（2月8日）
修了式・修了を祝う会（3月19日）



詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

子育てワンポイントアドバイス 7

～試してみようお母さんのことば掛けチェック～

<ことば掛け>

- (a) 短いことば掛けで、「誰が」「何を」といった内容を明確に話している。
- (b) 長いことば掛けで、内容が明確でない。
- (a) 寝る時には、理由を入れて寝ている。
- (b) ただ「上手、上手」と言って寝ている。
- (a) 子どもが答えられるような質問を考えながら話している。
- (b) 「どうするの？早くしなさい。」など、答えにくい質問をしている。
- (a) 見通しをもてるように話している。（「時までには……しようね。」）
- (b) 見通しを子どもに伝えていない。
（「早く宿題をしないと寝るのが遅くなるよ。」）
(a)のほうが、より子どもの立場に立つ見方です。

